

平成 27 年度 病院事業決算状況

都道府県名 奈良県

総務省

- 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ
-	五條病院	2
奈良市	市立奈良病院	3
大和高田市	大和高田市立病院	4
生駒市	生駒市立病院	5
宇陀市	宇陀市立病院	6
吉野町	吉野町国民健康保険吉野病院	7
大淀町	大淀病院	8
国保中央病院組合	国保中央病院	9
南和広域医療組合	南奈良総合医療センター	10

病院事業決算状況 (27 年度)				都道府県名	奈良県
				市町村・組合名	
				病院名	五條病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	13,862 m ²	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪		
診療科数	13	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	199	57.0	68.0	60.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	199	57.0	68.0	60.1
平均在院日数(一般病床のみ)		17.4	18.7	18.1

設立団体の状況		
人口(人)	1,364,316	
決算規模(千円)	497,063,734	
標準財政規模(千円)	323,123,082	
財政力指数	0.41269	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.7
	将来負担比率(%)	159.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,302,646			
1 経常収益	3,319,160			
(1) 医業収益	2,568,308			
入院収益	1,653,857			
外来収益	713,865			
診療収入計	2,367,722			
その他医業収益	200,586			
(うち他会計負担金)	155,358			
(2) 医業外収益	750,852			
(うち国・都道府県補助金)	4,951			
(うち他会計補助・負担金)	706,315			
(うち長期前受金戻入)	11,798			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	983,486			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,170,213			
2 経常費用	3,170,213			
(1) 医業費用	2,974,731			
職員給与費	1,752,214	68.2	54.5	58.9
材料費	461,051	18.0	24.1	18.0
(うち薬品費)	286,477	11.2	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	147,123	5.7	11.0	7.4
減価償却費	180,672	7.0	9.0	9.6
経費	536,200	20.9	23.3	30.8
(うち委託料)	287,758	11.2	10.8	12.1
研究研修費	5,313			
資産減耗費	39,281			
(2) 医業外費用	195,482			
(うち支払利息)	32,827	1.3	1.9	2.0
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	148,947			
純損益	1,132,433			
累積欠損金	-			
経常収支比率	104.7		98.7	98.1
医業収支比率	86.3		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	26.0		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	33.6		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	20.0		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	77.5		86.8	83.3

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	3,308,895
1 固定資産	2,595,645
(1) 有形固定資産	2,569,250
(2) 無形固定資産	26,395
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	713,250
(1) 現金及び預金	372,434
(2) 未収金及び未収収益	288,920
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	51,896
3 繰延資産	-
負債合計	1,699,943
1 固定負債	997,590
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	997,590
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	607,046
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	239,629
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	391
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	359,877
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	95,307
(1) 長期前受金	314,728
(2) 長期前受金収益化累計額()	219,421
資本合計	1,608,952
1 資本金	1,212,654
2 剰余金	396,298
(1) 資本金剰余金	158,216
(2) 利益剰余金	238,082
負債・資本合計	3,308,895
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.1
修正医業収支金額(千円)	2,412,950

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	429,270	861,673
資本勘定繰入	155,374	327
計	584,644	862,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	奈良県
	市町村・組合名	奈良市
	病院名	市立奈良病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	I 未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,916 m ²	指定病院の状況	救臨がへ災輪
診療科数	27	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	350	79.3	78.3	71.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	350	79.3	78.3	71.1
平均在院日数(一般病床のみ)		10.4	10.4	10.7

設立団体の状況		
人口(人)	360,310	
決算規模(千円)	125,624,799	
標準財政規模(千円)	75,017,802	
財政力指数	0.75	
経常収支比率(%)	97.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	13.4
	将来負担比率(%)	171.5

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	598,026			
1 経常収益	596,577			
(1) 医業収益	41,103			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	41,103			
(うち他会計負担金)	41,103			
(2) 医業外収益	555,474			
(うち国・都道府県補助金)	45,897			
(うち他会計補助・負担金)	374,526			
(うち長期前受金戻入)	67,371			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,449			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	831,344			
2 経常費用	802,327			
(1) 医業費用	697,670			
職員給与費	25,176	61.3	54.5	55.3
材料費	-	-	24.1	24.2
(うち薬品費)	-	-	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	11.5
減価償却費	269,844	656.5	9.0	8.8
経費	402,650	979.6	23.3	21.7
(うち委託料)	395,728	962.8	10.8	10.3
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	104,657			
(うち支払利息)	14,681	35.7	1.9	2.1
(3) 特別損失	29,017			
損益				
経常損益	-205,750			
純損益	-233,318			
累積欠損金	825,896			
経常収支比率	74.4		98.7	97.6
医業収支比率	5.9		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	69.7		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	1011.2		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	69.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	22.6		86.8	86.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,243,424
1 固定資産	7,828,642
(1) 有形固定資産	7,823,294
(2) 無形固定資産	5,348
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	414,782
(1) 現金及び預金	377,833
(2) 未収金及び未収収益	41,915
(3) 貸倒引当金()	4,966
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	6,859,267
1 固定負債	4,500,600
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,496,557
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	4,043
2 流動負債	110,887
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	20,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	1,733
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	83,464
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	2,247,780
(1) 長期前受金	2,559,541
(2) 長期前受金収益化累計額()	311,761
資本合計	1,384,157
1 資本金	1,353
2 剰余金	1,382,804
(1) 資本剰余金	2,208,700
(2) 利益剰余金	-825,896
負債・資本合計	8,243,424
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	460,793	415,629
資本勘定繰入	22,282	27,493
計	483,075	443,122

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	2009.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	奈良県
	市町村・組合名	大和高田市
	病院名	大和高田市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	320	75.0	78.9	77.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	320	75.0	78.9	77.1
平均在院日数(一般病床のみ)		14.5	14.8	14.8

設立団体の状況		
人口(人)	64,817	
決算規模(千円)	25,033,215	
標準財政規模(千円)	14,543,292	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	94.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.2
	将来負担比率(%)	61.1

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,438 m ²	指定病院の状況	救臨災
診療科数	23	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	96.4
修正医業収支金額(千円)	6,531,366

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,066,543			
1 経常収益	7,066,098			
(1) 医業収益	6,663,031			
入院収益	4,090,479			
外来収益	2,207,633			
診療収入計	6,298,112			
その他医業収益	364,919			
(うち他会計負担金)	131,665			
(2) 医業外収益	403,067			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	257,172			
(うち長期前受金戻入)	14,938			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	445			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,252,295			
2 経常費用	7,224,486			
(1) 医業費用	6,774,539			
職員給与費	4,118,291	61.8	54.5	55.3
材料費	1,249,911	18.8	24.1	24.2
(うち薬品費)	611,751	9.2	12.6	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	597,867	9.0	11.0	11.5
減価償却費	322,819	4.8	9.0	8.8
経費	1,055,021	15.8	23.3	21.7
(うち委託料)	613,553	9.2	10.8	10.3
研究研修費	19,962			
資産減耗費	8,535			
(2) 医業外費用	449,947			
(うち支払利息)	88,455	1.3	1.9	2.1
(3) 特別損失	27,809			
損益				
経常損益	-158,388			
純損益	-185,752			
累積欠損金	1,154,863			
経常収支比率	97.8		98.7	97.6
医業収支比率	98.4		89.5	90.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.5		12.0	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	5.8		14.0	12.6
他会計繰入金対総収益比率	5.5		12.3	11.4
実質収益対経常費用比率	92.4		86.8	86.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	7,676,848
1 固定資産	5,968,089
(1) 有形固定資産	5,881,143
(2) 無形固定資産	1,823
(3) 投資その他の資産	85,123
2 流動資産	1,708,759
(1) 現金及び預金	596,228
(2) 未収金及び未収収益	1,084,504
(3) 貸倒引当金()	4,356
(4) 貯蔵品	32,383
3 繰延資産	-
負債合計	8,135,926
1 固定負債	6,573,498
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,835,559
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,724,019
(7) リース債務	13,920
2 流動負債	1,159,442
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	488,157
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	227,872
(6) リース債務	7,588
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	422,846
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	402,986
(1) 長期前受金	610,440
(2) 長期前受金収益化累計額()	207,454
資本合計	-459,078
1 資本金	521,267
2 剰余金	-980,345
(1) 資本金剰余金	174,518
(2) 利益剰余金	-1,154,863
負債・資本合計	7,676,848
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	459,078
資本不足額(繰延収益控除後)()	56,092
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	536,540	388,837
資本勘定繰入	384,073	174,518
計	920,613	563,355

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	17.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	奈良県
	市町村・組合名	生駒市
	病院名	生駒市立病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	210	27.6	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	210	27.6	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		12.8	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	118,233	
決算規模(千円)	37,555,290	
標準財政規模(千円)	22,376,840	
財政力指数	0.80	
経常収支比率(%)	88.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	0.7
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	28,094 m ²	指定病院の状況	救
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	指定管理者(利用料金制)
DPC対象病院	-		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	1.3
修正医業収支金額(千円)	5,056

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	92,366			
1 経常収益	92,366			
(1) 医業収益	8,413			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	8,413			
(うち他会計負担金)	3,357			
(2) 医業外収益	83,953			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	5,482			
(うち長期前受金戻入)	78,421			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	418,035			
2 経常費用	418,035			
(1) 医業費用	396,028			
職員給与費	13,652	162.3	54.5	57.6
材料費	-	-	24.1	20.9
(うち薬品費)	-	-	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	9.8
減価償却費	320,504	3809.6	9.0	9.3
経費	61,872	735.4	23.3	27.2
(うち委託料)	7,096	84.3	10.8	11.2
研究研修費	-	-	-	-
資産減耗費	-	-	-	-
(2) 医業外費用	22,007			
(うち支払利息)	21,758	258.6	1.9	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-325,669			
純損益	-325,669			
累積欠損金	495,035			
経常収支比率	22.1		98.7	96.6
医業収支比率	2.1		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	9.6		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	105.1		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	9.6		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	20.0		86.8	83.9

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,713,394
1 固定資産	8,208,151
(1) 有形固定資産	8,197,244
(2) 無形固定資産	10,907
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	505,243
(1) 現金及び預金	80,287
(2) 未収金及び未収収益	424,956
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	9,008,429
1 固定負債	7,999,381
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	7,516,085
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	332,324
(5) その他の長期借入金	150,972
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	988,435
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	982,387
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	347
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,501
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	20,613
(1) 長期前受金	99,035
(2) 長期前受金収益化累計額()	78,422
資本合計	-295,035
1 資本金	200,000
2 剰余金	-495,035
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-495,035
負債・資本合計	8,713,394
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	295,035
資本不足額(繰延収益控除後)()	274,422
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	14,191	8,839
資本勘定繰入	164,144	339,984
計	178,335	348,823

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	5884.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	奈良県
	市町村・組合名	宇陀市
	病院名	宇陀市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,498 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	16	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	176	75.5	67.6	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	176	75.5	67.6	67.3
平均在院日数(一般病床のみ)		22.7	14.5	18.3

設立団体の状況		
人口(人)	31,105	
決算規模(千円)	18,753,877	
標準財政規模(千円)	11,981,387	
財政力指数	0.31	
経常収支比率(%)	95.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	16.7
	将来負担比率(%)	143.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	85.5
修正医業収支金額(千円)	2,842,791

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,351,425			
1 経常収益	3,343,485			
(1) 医業収益	2,896,009			
入院収益	1,831,561			
外来収益	922,395			
診療収入計	2,753,956			
その他医業収益	142,053			
(うち他会計負担金)	53,218			
(2) 医業外収益	447,476			
(うち国・都道府県補助金)	1,062			
(うち他会計補助・負担金)	302,348			
(うち長期前受金戻入)	34,473			
(うち資本費繰入収益)	88,336			
(3) 特別利益	7,940			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,465,927			
2 経常費用	3,464,712			
(1) 医業費用	3,324,634			
職員給与費	1,823,850	63.0	54.5	58.9
材料費	461,205	15.9	24.1	18.0
(うち薬品費)	173,867	6.0	12.6	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	287,283	9.9	11.0	7.4
減価償却費	385,546	13.3	9.0	9.6
経費	645,086	22.3	23.3	30.8
(うち委託料)	307,992	10.6	10.8	12.1
研究研修費	8,905			
資産減耗費	42			
(2) 医業外費用	140,078			
(うち支払利息)	47,869	1.7	1.9	2.0
(3) 特別損失	1,215			
損益				
経常損益	-121,227			
純損益	-114,502			
累積欠損金	2,644,960			
経常収支比率	96.5		98.7	98.1
医業収支比率	87.1		89.5	84.8
他会計繰入金対経常収益比率	10.6		12.0	15.1
他会計繰入金対医業収益比率	12.3		14.0	18.6
他会計繰入金対総収益比率	10.6		12.3	15.7
実質収益対経常費用比率	86.2		86.8	83.3

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,730,768
1 固定資産	4,718,643
(1) 有形固定資産	4,681,416
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	37,227
2 流動資産	1,012,125
(1) 現金及び預金	531,187
(2) 未収金及び未収収益	479,567
(3) 貸倒引当金()	400
(4) 貯蔵品	1,771
3 繰延資産	-
負債合計	4,598,119
1 固定負債	3,473,966
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,147,966
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	326,000
(7) リース債務	-
2 流動負債	621,286
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	239,412
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	121,500
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	255,664
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	502,867
(1) 長期前受金	686,677
(2) 長期前受金収益化累計額()	183,810
資本合計	1,132,649
1 資本金	3,483,927
2 剰余金	-2,351,278
(1) 資本金剰余金	293,682
(2) 利益剰余金	-2,644,960
負債・資本合計	5,730,768
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	364,947	355,566
資本勘定繰入	98,195	88,336
計	463,142	443,902

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	91.3
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	奈良県
	市町村・組合名	吉野町
	病院名	吉野町国民健康保険吉野病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	6,843 m ²	指定病院の状況	救臨
診療科数	8	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	50	58.6	64.0	73.2
療養	48	68.2	68.9	74.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	98	63.3	66.4	74.0
平均在院日数(一般病床のみ)		22.0	21.2	23.5

設立団体の状況		
人口(人)	7,399	
決算規模(千円)	5,581,377	
標準財政規模(千円)	3,408,592	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	93.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	100.2

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.5
修正医業収支金額(千円)	1,050,271

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,382,915			
1 経常収益	1,382,895			
(1) 医業収益	1,103,172			
入院収益	518,680			
外来収益	485,232			
診療収入計	1,003,912			
その他医業収益	99,260			
(うち他会計負担金)	52,901			
(2) 医業外収益	279,723			
(うち国・都道府県補助金)	220			
(うち他会計補助・負担金)	231,099			
(うち長期前受金戻入)	17,722			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	20			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,356,567			
2 経常費用	1,356,468			
(1) 医業費用	1,289,210			
職員給与費	697,002	63.2	54.5	66.5
材料費	277,863	25.2	24.1	18.1
(うち薬品費)	227,839	20.7	12.6	11.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	50,024	4.5	11.0	5.6
減価償却費	69,149	6.3	9.0	11.3
経費	243,017	22.0	23.3	30.5
(うち委託料)	107,623	9.8	10.8	11.7
研究研修費	950			
資産減耗費	1,229			
(2) 医業外費用	67,258			
(うち支払利息)	20,228	1.8	1.9	2.4
(3) 特別損失	99			
損益				
経常損益	26,427			
純損益	26,348			
累積欠損金	237,774			
経常収支比率	101.9		98.7	97.7
医業収支比率	85.6		89.5	78.7
他会計繰入金対経常収益比率	20.5		12.0	21.6
他会計繰入金対医業収益比率	25.7		14.0	28.7
他会計繰入金対総収益比率	20.5		12.3	22.0
実質収益対経常費用比率	81.0		86.8	76.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,544,210
1 固定資産	2,341,261
(1) 有形固定資産	2,297,728
(2) 無形固定資産	3,907
(3) 投資その他の資産	39,626
2 流動資産	202,949
(1) 現金及び預金	3,338
(2) 未収金及び未収収益	170,345
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	29,265
3 繰延資産	-
負債合計	1,337,275
1 固定負債	993,495
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	981,438
(2) その他の企業債	12,057
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	59,876
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	59,876
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	283,904
(1) 長期前受金	635,872
(2) 長期前受金収益化累計額()	351,968
資本合計	1,206,935
1 資本金	1,437,056
2 剰余金	-230,121
(1) 資本金剰余金	7,653
(2) 利益剰余金	-237,774
負債・資本合計	2,544,210
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	238,534	284,000
資本勘定繰入	43,171	-
計	281,705	284,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	21.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	奈良県
	市町村・組合名	大淀町
	病院名	大淀病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	15,699 m ²	指定病院の状況	救 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	275	31.2	35.9	39.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	275	31.2	35.9	39.6
平均在院日数(一般病床のみ)		17.0	18.8	21.7

設立団体の状況		
人口(人)	18,069	
決算規模(千円)	7,665,289	
標準財政規模(千円)	4,822,222	
財政力指数	0.44	
経常収支比率(%)	87.6	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.8
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	71.6
修正医業収支金額(千円)	1,752,779

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,294,524			
1 経常収益	2,294,465			
(1) 医業収益	1,855,608			
入院収益	1,057,260			
外来収益	648,768			
診療収入計	1,706,028			
その他医業収益	149,580			
(うち他会計負担金)	102,829			
(2) 医業外収益	438,857			
(うち国・都道府県補助金)	3,404			
(うち他会計補助・負担金)	386,219			
(うち長期前受金戻入)	22,968			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	59			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,537,398			
2 経常費用	2,514,692			
(1) 医業費用	2,447,269			
職員給与費	1,260,197	67.9	54.5	57.6
材料費	276,496	14.9	24.1	20.9
(うち薬品費)	109,964	5.9	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	163,693	8.8	11.0	9.8
減価償却費	115,431	6.2	9.0	9.3
経費	789,413	42.5	23.3	27.2
(うち委託料)	261,179	14.1	10.8	11.2
研究研修費	5,732			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	67,423			
(うち支払利息)	14,278	0.8	1.9	2.1
(3) 特別損失	22,706			
損益				
経常損益	-220,227			
純損益	-242,874			
累積欠損金	1,928,123			
経常収支比率	91.2		98.7	96.6
医業収支比率	75.8		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	21.3		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	26.4		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	21.3		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	71.8		86.8	83.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,604,328
1 固定資産	2,344,894
(1) 有形固定資産	2,338,243
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	6,651
2 流動資産	259,434
(1) 現金及び預金	8,334
(2) 未収金及び未収収益	247,379
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	3,721
3 繰延資産	-
負債合計	1,026,990
1 固定負債	278,798
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	278,798
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	244,246
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	65,080
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	179,166
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	503,946
(1) 長期前受金	1,681,082
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,177,136
資本合計	1,577,338
1 資本金	2,884,456
2 剰余金	-1,307,118
(1) 資本金剰余金	368,814
(2) 利益剰余金	-1,675,932
負債・資本合計	2,604,328
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	255,498	489,048
資本勘定繰入	50,952	50,952
計	306,450	540,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	103.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)	都道府県名	奈良県
	市町村・組合名	国保中央病院組合
	病院名	国保中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,249 m ²	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	11	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	220	70.4	66.1	61.1
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	220	70.4	66.1	61.1
平均在院日数(一般病床のみ)		11.7	12.5	11.0

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	103.9
修正医業収支金額(千円)	3,269,722

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,685,623			
1 経常収益	3,685,623			
(1) 医業収益	3,356,898			
入院収益	2,341,330			
外来収益	785,088			
診療収入計	3,126,418			
その他医業収益	230,480			
(うち他会計負担金)	87,176			
(2) 医業外収益	328,725			
(うち国・都道府県補助金)	13,753			
(うち他会計補助・負担金)	221,667			
(うち長期前受金戻入)	74,648			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,290,860			
2 経常費用	3,290,797			
(1) 医業費用	3,147,516			
職員給与費	1,936,335	57.7	54.5	57.6
材料費	516,245	15.4	24.1	20.9
(うち薬品費)	276,172	8.2	12.6	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	213,059	6.3	11.0	9.8
減価償却費	241,620	7.2	9.0	9.3
経費	443,337	13.2	23.3	27.2
(うち委託料)	258,485	7.7	10.8	11.2
研究研修費	7,725			
資産減耗費	2,254			
(2) 医業外費用	143,281			
(うち支払利息)	68,714	2.0	1.9	2.1
(3) 特別損失	63			
損益				
経常損益	394,826			
純損益	394,763			
累積欠損金	-			
経常収支比率	112.0		98.7	96.6
医業収支比率	106.7		89.5	86.2
他会計繰入金対経常収益比率	8.4		12.0	13.2
他会計繰入金対医業収益比率	9.2		14.0	15.7
他会計繰入金対総収益比率	8.4		12.3	13.9
実質収益対経常費用比率	102.6		86.8	83.9

備考：
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,515,187
1 固定資産	3,558,343
(1) 有形固定資産	3,524,088
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	34,255
2 流動資産	1,956,844
(1) 現金及び預金	1,454,944
(2) 未収金及び未収収益	505,746
(3) 貸倒引当金()	3,846
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	3,886,668
1 固定負債	2,694,717
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,874,472
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	820,245
(7) リース債務	-
2 流動負債	640,230
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	299,671
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	110,547
(6) リース債務	785
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	203,704
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	551,721
(1) 長期前受金	702,578
(2) 長期前受金収益化累計額()	150,857
資本合計	1,628,519
1 資本金	852,404
2 剰余金	776,115
(1) 資本金剰余金	476,722
(2) 利益剰余金	299,393
負債・資本合計	5,515,187
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	350,395	308,843
資本勘定繰入	184,002	110,401
計	534,397	419,244

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	-	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況 (27年度)		都道府県名	奈良県	
		市町村・組合名	南和広域医療組合	
		病院名	南奈良総合医療センター	
施設及び業務概況等				
法適用区分	当然財務	特殊診療機能		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当	
建物面積	22,396 m ²	指定病院の状況		
診療科数	-	看護配置	否	
許可公営企業		経営形態	-	
DPC対象病院	-			

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (％・日)				
区分	病床数	27年度	26年度	25年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数(一般病床のみ)		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	12,419	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	120.4	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	180,268			
1 経常収益	173,000			
(1) 医業収益	-			
入院収益	-			
外来収益	-			
診療収入計	-			
その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	173,000			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	166,742			
(うち長期前受金戻入)	1,249			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,268			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	353,097			
2 経常費用	353,097			
(1) 医業費用	-			
職員給与費	-	-	54.5	4258.2
材料費	-	-	24.1	-
(うち薬品費)	-	-	12.6	-
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	11.0	-
減価償却費	-	-	9.0	28.3
経費	-	-	23.3	924.0
(うち委託料)	-	-	10.8	222.0
研究研修費	-			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	353,097			
(うち支払利息)	6,389	-	1.9	895.6
(3) 特別損失	-			
経常損益	-180,097			
純損益	-172,829			
累積欠損金	172,829			
経常収支比率	49.0		98.7	54.4
医業収支比率	-		89.5	1.9
他会計繰入金対経常収益比率	96.4		12.0	59.5
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.0	4877.9
他会計繰入金対総収益比率	92.5		12.3	74.8
実質収益対経常費用比率	1.8		86.8	22.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	17,650,386
1 固定資産	13,761,967
(1) 有形固定資産	12,955,857
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	806,110
2 流動資産	3,888,419
(1) 現金及び預金	2,958,113
(2) 未収金及び未収収益	930,305
(3) 貸倒引当金()	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	15,974,533
1 固定負債	3,412,800
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,412,800
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	4,167,438
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	1,468
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	4,161,870
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,394,295
(1) 長期前受金	8,395,544
(2) 長期前受金収益化累計額()	1,249
資本合計	1,675,853
1 資本金	1,000,000
2 剰余金	675,853
(1) 資本剰余金	848,682
(2) 利益剰余金	-172,829
負債・資本合計	17,650,386
不良債務	279,019
実質資金不足額	-
資本不足額()	-
資本不足額(繰延収益控除後)()	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	-
修正医業収支金額(千円)	-

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	166,742
資本勘定繰入	-	3,427,300
計	-	3,594,042

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
27年度	279,019	-
26年度	-	-
25年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。